

○症例集積：学会発表

・小児はり症例集積のまとめ方

パワーポイントに沿って、発表したい内容をまとめると、抄録も簡単に完成します。

・同意書

患者には、個人が特定できないように配慮し学会等で発表することに同意を得る、アウトプット形式を採用しています。

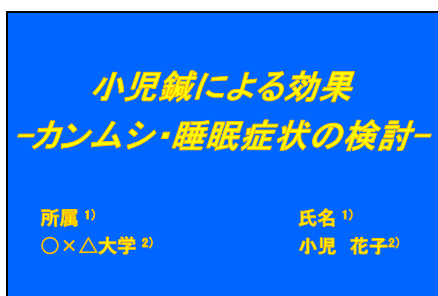
アウトプット形式とは、「当院は〇〇〇のデータを分析検討して学会等で発表しております。個人が特定出来ない形でデータを使わせていただいております。」と断り、データを使ってほしくない方に申し出ていただく方式です。

申し出がない限りデータを使えます。もちろん個人が特定できないようにする事は必要です。症例の中で写真を使用する時は、必ず同意書が必要になります。

↑

※小児はり学会で一定のフォームを作成する必要あり。

スライド 1

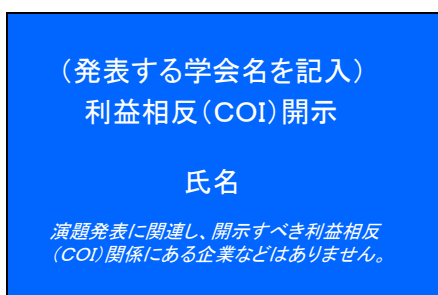


○発表のテーマを決めます。

○所属と氏名を記入します。

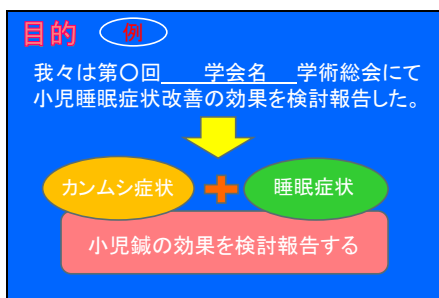
当てはまる所属の番号を、氏名の右上に記入します。

スライド 2



○利益相反がある時は、その旨書きましょう。

スライド 3

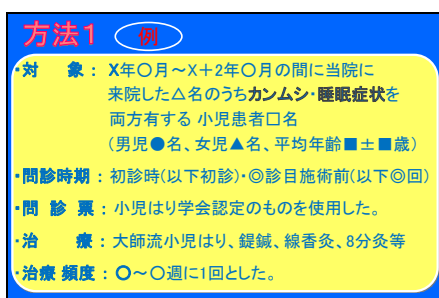


○目的に記入すべき事

- 1) 研究の目的を記入
- 2) 先人の研究から今回の研究に至った経緯
- 3) 何を検討報告するか等を記入する。

○引用文献がある場合は、各学会に問い合わせの上、規定に従って、記載してください。

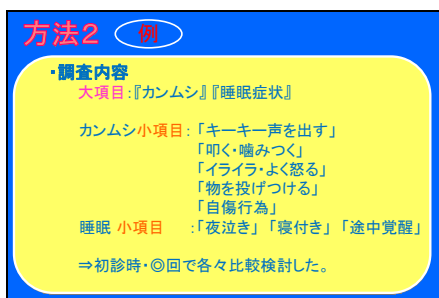
スライド 4



○方法に記入すべきこと

- ・対象：期間、対象者(平均年齢±SD、男女、人数等)
- ・問診時期：どのタイミングで問診したのか
- ・問診票：どのような問診票を用いたか
- ・治療：治療内容は詳しく、再現可能なように記入する。
- ・治療頻度：1回/週、2回/月 等

スライド 5



○方法に記入すべきこと

- ・調査内容：詳しく記入する(参考:例)
- (注意)
- ・目的、方法、結果、考察、結語は、首尾一貫してずれないようにする。
 - ・特に、目的と考察・結語、方法と結果は、見直す。

スライド 6

方法3 (例)

・評価方法

- ①大項目:カムシ・睡眠症状
⇒気になる程度(0~4の5段階)
- ②カムシの小項目:キーキー声を出す、叩く・噛み付く、自傷行為等
- ③睡眠症状の小項目:夜泣き、寝付き、途中覚醒
⇒②③は症状の程度をNRS (Numerical Rating Scale) 0~10の11段階にて評価
- ★①②③共、スコアが大きい程、症状が強い。
- ④治療満足度を100点法にて評価した。
⇒点数が高い程、満足度が高い。

○方法に記入すべき事

- ・評価方法：どのように評価したか。
- ・例は、小児はり学会認定の問診票を用いた場合。

スライド 7

方法4 (例)

・治療

大師流小児はり:
皮膚の緊張のアンバランスを調節する。

線香灸、8分灸:
経絡・ツボ・皮膚を温める。

鍼灸:
先が丸く、皮膚を軽く擦って経絡を調節する。

○方法に記入すべき事

- ・治療：治療に用いた物(鍼灸) 各々の治療の説明

スライド 8

分析方法 (例)

- ・評価時点は、初診と○回とした。
- ・検定は、SPSS ver.▲を用いて、ノンパラメトリック分析として評価時点の比較検定をWilcoxonの符号付順位検定にて実施した。
- ・有意水準は●%とした。

○症例集積の場合

- ・評価時点:主に初診と○回目を比較することが多い。
- ・検定:検定に用いたソフトや検定方法を明記する。
- ・有意水準を記入。
- ・VAS等を利用する時は、予め症状が○%改善したら著効とするか、決めておくのも良い。

スライド 9

問診票1 例

小児鍼問診票 (西暦) 年 月 日 (回)

お名前 _____ ()歳

【記入例】
 ・お子様の気になる症状の程度(0-4)について□にそれぞれチェックして下さい
 0 1 2 3 4
 気にならぬ 少し気になる 気になる やや気になる 非常に気になる
 ・症状(0-100)については、最もひどい状態を10とし、現在の状態を表す数字に○をつけて下さい
 0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100
 最もひどい

・小児鍼に対する満足度を100点満点でお答え下さい ()点
 ・小児鍼に対する満足度を表情にチェックして下さい

😊 😐 😞 😡 😠
 嬉々々口 口 口 口 泣きたい口

○評価に用いた問診票の紹介

スライド 10

問診票2 例

1. 精神不調(睡眠・カンジ)について

睡眠 気になる程度 0 □ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □
 気にならぬ 少し気になる 気になる やや気になる 非常に気になる
 ない なる なる なる なる

①夜泣き 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

漢方科が薬にチェックされた方
 ①睡眠 回数をお知らせ下さい
 □月に()回くらい □週に()回くらい □日毎

漢方科にチェックされた方
 ①一回に何回くらい服薬が出来ますか？ ()回

②寝付きが悪い 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

③夜中に何回も起きる 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

漢方科が薬にチェックされた方
 ①一回に何回くらい服薬が出来ますか？ ()回

○評価に用いた問診票の紹介

スライド 11

問診票3 例

2. 精神不調(睡眠・カンジ)について

睡眠 気になる程度 0 □ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □
 気にならぬ 少し気になる 気になる やや気になる 非常に気になる
 ない なる なる なる なる

①夜泣き 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

漢方科が薬にチェックされた方
 ①睡眠 回数をお知らせ下さい
 □月に()回くらい □週に()回くらい □日毎

漢方科にチェックされた方
 ①一回に何回くらい服薬が出来ますか？ ()回

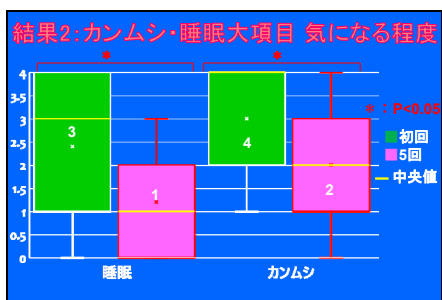
②寝付きが悪い 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

③夜中に何回も起きる 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

漢方科が薬にチェックされた方
 ①一回に何回くらい服薬が出来ますか？ ()回

○評価に用いた問診票の紹介

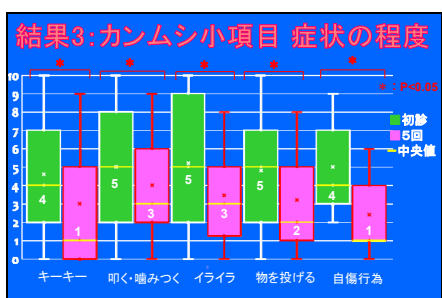
スライド
12



- ・結果:方法で述べた調査内容に従って結果をまとめる
- ・方法で述べた調査内容が結果にあるか確認する。
- ・ノンパラメトリック分析(正規分布をなさない)は、中央値と箱ひげ図を用いる。

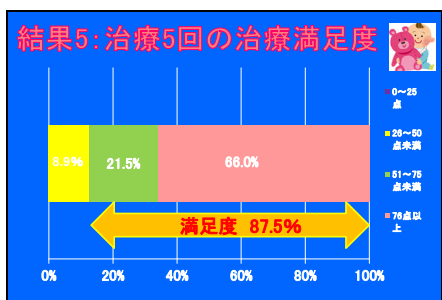
※参考(数値は論文と異なります。)

スライド
13



※参考(数値は論文と異なります。)

スライド
14



※参考(数値は論文と異なります。)

スライド

15

患者症例1
男児 0歳

初診症状
寝付きが悪く、1晩に5回くらい夜泣き・途中覚醒がある。
キーキー声が毎日3回くらいあり、よくイライラしている。
便秘もあり。

治療後
寝付きが良く、ぐっすり眠ってくれた。
夜泣きも治療後2日で改善した。
キーキー声も毎日あったのが、週3回まで減った。

○症例

実際の学会では症例を少し紹介しても良いと思います。

- ・症例は抄録には含めない。
- ・個人情報には留意する。
- ・同意書をいただく。

スライド

16

保護者の声

表情や話し方が以前に比べて穏やかになりました。常に怒ったりイライラしている様子でしたが、笑うことが多くなりました。
C様

機嫌が良い時間が増え、夜泣きが激減した。
N様

治療を受ける以前のことを思うと、カムシがすごく改善されました。夜泣きもほぼなくなったので、本人も日中は元気に過ごしています。
N様

○保護者の声・体験談

- ・発表の時に、時間があれば紹介するのも良いと思います。

スライド

17

考察 (例)

1. 結果より、大項目の『カムシ』『睡眠症状』は◎回の鍼灸治療により改善した。
2. カムシ・睡眠症状の小項目もすべて、◎回の鍼灸治療により改善することが示唆された。
3. 満足度が高い事からも、カムシ・睡眠症状は鍼灸治療により満足を得やすい症状であると考えられる。

○考察に記入すべき事

- ・目的、方法、結果をふまえて的確に考察する。

スライド

18

結語 例

1. 小児鍼により、カンムシ・睡眠症状は改善することが示唆された。
2. これらデータを、小児はりの啓発に活用していきたいと考える。
3. 今後は、アレルギーのある睡眠症状とアレルギーのない睡眠症状について効果比較検討を行ってきたい。

○結語に記入すべき事

- ・目的に対して、検討した事のまとめを記入する。
今回の至らなかった点から、次回どうしたいのかを記入しても良い。

スライド

19

ご清聴ありがとうございました。

